

植村正久から

何を引き継ぐか？

植村正久没後百年記念講演会

植村正久 うえむらまさひさ

1858(安政4)年ー1925(大正14)

幕臣の家に生まれ、15歳で日本最初のプロテスタント教会にて受洗。1887年には番町教会(現・富士見町教会)を設立。生涯その牧師を務めました。「日本基督教会信仰告白」の制定に尽力し、教会形成に大きな足跡を残します。1904年には、東京神学社を創設、神学教育を推進。社会や文化に発言を重ね、日本のキリスト教思想史に確かな礎を築きました。

2025年11月8日(土)

13時30分～15時30分

富士見町教会 大礼拝堂

開場13時

入場無料

お問い合わせ 03-3261-0633

日本基督教団 富士見町教会
東京都千代田区富士見2-10-1



講演：近藤勝彦 元東京神学大学学長

1943年東京生まれ。東京大学文学部卒業、東京神学大学大学院修士課程修了。神学博士(チュービンゲン大学)。東京神学大学教授、学長、理事長を経て、現在は名誉教授。日本基督教団銀座教会協力牧師。

著書『キリスト教教義学』(上下巻)、『デモクラシーの神学思想』、『キリスト教の世界政策』ほか多数。

